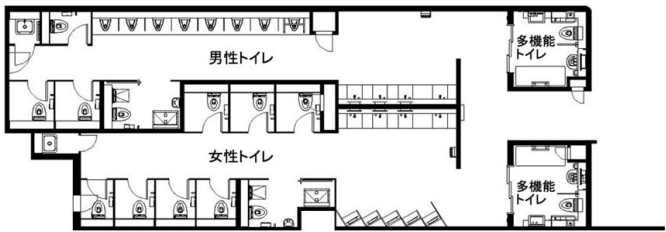
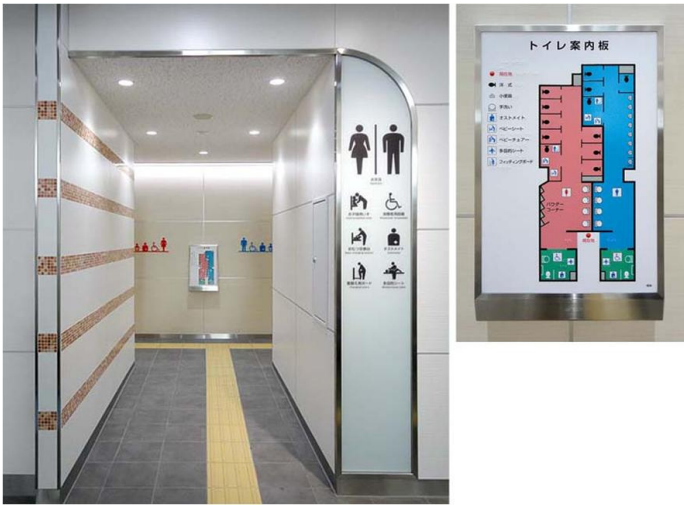


トイレ図面



女性トイレの順番待ちの列が駅構内の人の流れを妨げないように、女性トイレを壁際に配置している。

トイレ入口



近隣の展示場を訪れる外国人配慮として、サインは2ヶ国語(日・英)で表記。通路奥の壁には触地図を掲示している。壁面には同駅のイメージカラーであるオレンジ色のモザイクタイルを張っている。

男性トイレ 洗面コーナー



衛生面に配慮して水栓金具は、ノンタッチで手洗いができる自動水栓とオートソープディスペンサーを設置。奥の洗面器は車いす使用者がアプローチしやすいように、カウンター下をオープンにしている。

男性トイレ 小便器コーナー



デザイン性と機能性に優れたRESTROOM ITEM 01小便器を採用。足元には尿の飛散による汚れやにおいを抑えるハイドロセラ・フロアを設置。プライバシーに配慮して、小便器の間に間仕切りを設置している。

女性トイレ 全体



LED照明を効果的に用いた、白を基調とした清潔感のあるトイレ空間。大便器ブースが空くの待つためのスペースとして、洗面コーナー前の通路幅をゆとりを持って広く確保している。

女性トイレ パウダーコーナー



パウダーコーナーを段違いで斜めに配置。隣の人の視線を気にせずお化粧直しができる。下段の棚板は、荷物が落ちないように奥に向けてゆるい傾斜をつけるなど細やかな配慮が施されている。

男性トイレ 大便器ブース



キャリーバッグごと入れるスペースを確保した大便器ブース。大便器は5.5L洗浄で、清掃性に優れたRESTROOM ITEM 01を採用。傘や杖が掛けやすいように、大便器後方の棚の縁を立ち上げている。

多機能トイレ



デザイン性と機能性を兼ね備えた、RESTROOM ITEM 01のフラットカウンター多機能トイレバックを採用している。

女性トイレ 大便器コーナー



空いている大便器ブースがひと目でわかるように、扉の上部に青色のフラッグ型サインを設置。扉の開閉と連動して、ブース使用中はサインが倒れることで、空き状況が一目でわかるようになっている。

女性トイレ ひろびろブース



車いす使用者や小さなお子様連れに配慮して、ベビーチェア・ベビーシート・フィッティングボードを備えたひろびろブースを、男女トイレにそれぞれ1ヶ所設置している。

建築概要

名 称	りんかい線国際展示場駅
所 在 地	東京都江東区有明3-7-3
施 主	東京臨海高速鉄道株式会社
設 計	後藤建築事務所株式会社
施 工	大成建設株式会社
竣工年月	(改修)2014年12月

水まわりの特長

<改修の経緯>
国際展示場駅は、開業後20年近く経過したこともあり、老朽化による器具の汚損が目立つようになってきた。また、多機能トイレが1ヶ所しかなく利便性にも問題があった。さらに近隣の展示場で大規模なイベントが開催される時には、女性トイレの順番待ちの列が絶えず、駅構内の人の流れを妨げていた。そこでお客様の満足度向上を目指し、デザイン性、防犯対策、混雑を解消する動線といった、快適トイレ実現のための改修工事を実施した。

<トイレの特長>
お客様の満足度向上の観点から、大便器はすべて洋式便器に変更し、ウォシュレットを設置。大便器ブースは手荷物が多いイベント来場者に配慮して、キャリーバッグごと入れるスペースを確保している。防犯対策の観点からは、大便器ブースの電源コンセントを鍵付きのライニング内に設置している。そのほか、清掃性に配慮して乾式清掃を採用。必要に応じて水洗いできるように排水口も設けている。